

## 令和4年度 河北町通学路等安全点検一覧

	点検箇所	現 状	対 策
①	西里地区両所 白山道両所線	通学路として利用している道路の歩道を拡張する工事を実施中。通行幅はあるものの注意が必要。	橋梁工事は完成し、3.5m幅歩道工事を進めている。(町)
②	西里地区白山堂 県道湯野沢寒河江線	車両の通行が多い。歩道が狭く、傾斜がある。	道路整備計画への位置づけを検討している。(県)
③	西里地区下楨 主要地方道寒河江村山線	交通量の多い幹線道路の横断と通行に注意が必要。	県道の工事(歩道幅の拡大)に合わせて町道の工事(下楨から県道に接続)を実施中。(県・町)
④	溝延地区7区 県道溝延河原線と県道皿沼河北線が交差する五差路	変形五差路で見通しが悪く、優先道路が分かりにくい。	道路整備計画への位置づけを検討している。(県)
⑤	県道皿沼河北線 杉ノ下T字路	横断の距離が長い。登校時間帯に、十分な減速をしないで交差点を曲がる車が多い。	グリーンベルト、ドットライン、路面標識「速度落せ」を引き、停止線の幅の拡大(30cm→60cm)した。(町) 県道のセンターラインを引き直した。(県) 安協で飛出し注意の人形と旗の設置を依頼する。
⑥	町道高関長表線高中交差点	カーブ、傾斜で見通しが悪く横断歩道が見えにくい。	横断歩道の標識を1.5倍のサイズにする。横断歩道、停止線を塗りなおす。(警察) 前後30mに区画線を塗りなおし、路面の傾斜部分に「横断者注意」・ドットラインを引く。横断旗の追加をする。(町)
⑦	谷地南部地区 荒町東一丁目交差点(信号機なし) 町道高関長表線	交通量の多い交差点。横断歩道が長い。	横断歩道が目立つように、グリーンベルトを入れる方法もある。街路樹が育ってきているので、剪定が必要。(町) 信号の設置については十分な検討が必要である。(警察・町)
⑧	谷地荒町東地内 県道天童河北線・町道高関長表線交差点(信号あり)	車両が勢いよく曲がる。北西の歩道が狭く、車道と歩道の段差がない。	交差点北西角、南西角にボラードの設置を検討する(県)
⑨	コミセン南側(上工) 町道前小路上工線	車と歩行者の距離が近くなる道路。地区民からも危険であるという声をいただいている。	北側にグリーンベルトを設置する。(町) 登校時だけでなく、下校時も北側を通るように指導する。(学校)
⑩	谷地中部小学校南側東西線(栄町～上工) 町道上工栄町線	道路幅が狭く、車両がすれ違いうことができず、歩道部分にはみ出して待機するときがある。	30kに速度制限を行った。(警察) 4か所程度、路面に30kを記載する。(町)
⑪	沢畑地内(県道湯野沢寒河江線)	交通量が多く、歩道がない。現在通学路を変更している。	広い路肩や歩道といった歩行者空間の確保が必要と考えている。(県) 制限速度を変更(40k→30k)した。(警察)
⑫	下沢畑公園前(県道湯野沢寒河江線)	登校時、集合場所に集合する際に、道路を横断しなければならない。	横断指導線を設置した。(県) 制限速度を変更(40k→30k)した。(警察)
⑬	笹川のY字路の廃屋	屋根や壁などが道路側に落ちる危険性がある。	ガラス窓もあり、強風で道路側に倒れてこないかが心配。解体を持ち主に働き続ける。(町)